

科目名	アクションⅣ							年度	2025
英語科目名	Action Ⅳ							学期	後期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必／選	選	時間数	40	単位数	1	種別※	実技
担当教員	井上 謙一郎		教員の実務経験			実務経験の職種			
【科目の目的】									
この科目を受講する学生は、殺陣とアクションを学びます。殺陣やアクションの基本技術はじめ現代劇および時代劇に必要な知識や所作を学び、それらを自身の身体を使って表現すると共にグループワークを通じて実際の映像や舞台の現場でそれぞれの役割をどう果たせるかをも目的と致します。また、授業の進捗状況に合わせて殺陣やアクションに伴う危険性についても学び、講師・学生と共に安全対策を常に考えながら実演することも目的とします。									
【科目の概要】									
声優・俳優・タレントに必要な殺陣やアクションのスキルを科目で学ぶ									
【到達目標】									
①殺陣・アクションにおいて（相手との）間合いや呼吸を理解し、応用することが出来る。 ②殺陣・アクションを通じてお互いを思いやりを心がけて共同作業・作品作りに参加することが出来る。 ③台本を通して作品の時代背景を読み解き、それぞれの配役に必要な所作や殺陣を使って演じることが出来る。									
【授業の注意点】									
浴衣・スポーツウェア等の着用在基本。木刀およびマットを使用。ケガ・事故防止のため授業中の私語や受講態度には厳しく対応。理由のない遅刻や欠席を認めない（授業中の急な体調不良を除く）。授業時数の4分の3以上出席しない者は実技の評価をすることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力				
到達目標 A	相手と間合いや呼吸を合わせ安全にメリハリ・速さ・迫力のある殺陣・アクションが出来る	相手と間合いや呼吸を合わせ安全に殺陣・アクションが出来る	相手と間合いや呼吸を合わせ殺陣・アクションが出来る	相手となんとか殺陣・アクションが出来る	相手と間合いや呼吸を合わせて殺陣・アクションが出来ていない				
到達目標 B	スムーズに台詞を言いながらメリハリのある殺陣・打ち込みが出来る	スムーズに台詞を言いながら殺陣・打ち込みが出来る	台詞を言いながら殺陣・打ち込みが出来る	詰まりながらもなんとか台詞を言いながら殺陣・打ち込みが出来る	台詞も言えず殺陣・打ち込みも出来ていない				
到達目標 C	時代劇の戯曲と演出ポイントを理解し、自分の役の所作・殺陣をスムーズにかつ安全に出来る	時代劇の戯曲を理解し、自身の役の所作・殺陣をスムーズに出来る	時代劇の戯曲を理解し、自身の役の所作・殺陣が出来る	なんとか時代劇の戯曲を理解し、自身の役の所作・殺陣ももう少しで出来る	全く時代劇戯曲への理解・自身の役・所作・殺陣が出来ていない				
到達目標 D	作品作りを主導または協力的で、常に明るく場を盛り上げながら参加することが出来る	積極的に作品作りに参加し、共演者と協力して進めていくことが出来る	作品作りに参加することが出来る	消極的ながらも何とか作品作りに参加している	作品作りに消極的で、チームワークが取れていない				

到達目標 E		時間内に安全で速さ・迫力・メリハリのある殺陣やアクションを自身で作ることが出来る	時間内で安全に殺陣やアクションを自身で作ることが出来る	時間内に簡単な殺陣やアクションを自身で作ることが出来る	なんとか簡単な殺陣やアクションを自身で作ることが出来る	簡単な殺陣やアクションを全く作ることが出来ない	
【教科書】							
台本（アクション・殺陣）の配布。							
【参考資料】							
ビデオカメラを使って画角や自分自身およびグループ全体の動きの確認作業を行う。							
【成績の評価方法・評価基準】							
小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							
科目名		アクションⅣ				年度	2025
英語表記		Action Ⅳ				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル		評価方法 自己評価
1	アクション 実践	アクション作成	基本の確認		これまで学んだことを確認する		
			アクション作成①		台本を使ってアクション・シーンを作る		
			撮影		グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
2	アクション 実践	アクション作成	基本の確認		これまで学んだことを確認する		
			アクション作成②		前回より掘り下げてアクション・シーンを作る		
			撮影		グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
3	殺陣 実践	時代劇 作成	基本の確認と応用		これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
			殺陣作成①		戯曲の全体像を把握、最初の場面を作る		
			撮影		グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
4	殺陣 実践	時代劇 作成	基本の確認と応用		これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
			殺陣作成②		前回の復習と新たな場面の殺陣を作る		
			撮影		グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
5	殺陣 実践	時代劇 作成	基本の確認と応用		これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
			殺陣作成③		前回の復習と新たな場面の殺陣を作る		
			撮影		グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
6	殺陣 実践	時代劇 作成	基本の確認と応用		これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
			殺陣作成④		前回の復習と新たな場面の殺陣を作る		
			撮影		グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
7	殺陣 実践	時代劇 作成	基本の確認と応用		これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
			殺陣作成⑤		前回の復習と新たな場面の殺陣を作る		
			撮影		グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		

8	殺陣 実践	時代劇 作成		基本の確認と応用	これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
				殺陣の応用①	全体を通して演じる		
				撮影	グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
9	殺陣 実践	時代劇 作成		基本の確認と応用	これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
				殺陣の応用②	全体を通して演じる		
				撮影	グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
10	まとめ	時代劇 作成		基本の確認と応用	これまで学んだことを確認、自分たちで殺陣を作る		
				殺陣の仕上げ	全体を通して演じる		
				撮影	グループと自身のパフォーマンスを映像で確認する		
11							
12							
13							
14							
15							
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							